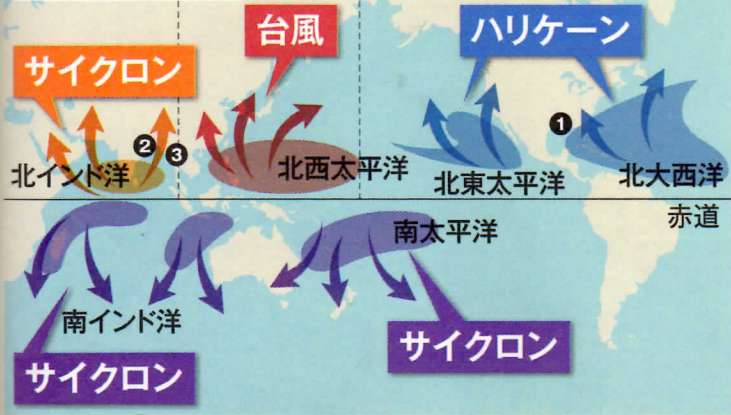


世界最強の「台風」はこれだ！

台風・ハリケーン・サイクロンが発生する6海域

東経100° 東経180° ●●●●●●が発生海域

- ① 米・ルイジアナ州
- ② バングラデシュ
- ③ ミャンマー



発生する海域で呼び名が変わる

赤道付近の海上で発生し、渦を巻いて発達しながら暴風雨をもたら

らす熱帯低気圧。日本では「台風」と呼ばれるが、発生する海域によって呼び名が変わる。

カリブ海がある北大西洋などでは、「暴風の神」を意味するスベ

イン語が語源の「ハリケーン」。また北インド洋などでは、「回る」を意味するギリシャ語から、「サイクロン」と呼ばれる。「あまり知られていませんが、南半球にも大きなサイクロンが発生して上陸します」（気象研究所職員の中澤哲夫氏）。

ハリケーンは被害額が莫大

ハリケーンの中で過去1位の被害額である1610億ドル（当時のレート換算で約17兆5000億円）をもたらしたのは、「カトリナ」だ。他の熱帯低気圧と合体し狂暴化したカトリナは、05年8月25日、フロリダ半島に上陸した。その後、ルイジアナ州（上図①）に再上陸すると、豪雨をもたらす。複数の堤防が決壊し、



同州ニューオーリンズ市の8割が水没した。廃墟と化した街の水面には遺体が流れていた。

被害額がそれに続く「ハービー」「マリア」は、いずれも17年に発生している。「米科学アカデミー紀要」に掲載された研究によると、非常に破壊的なハリケーンは、温暖化によってここ100年で3倍にも増えたという。

「ハービー」が人々の生活を壊した